

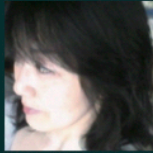


阿部 典英 | Abe Ten-ai

朝里川桜咲く現代アート展アートディレクター
1939年札幌市生まれ。小樽在住。札幌東高等学校で、前衛的な書の表現を模索、独学で美術を始める。砂澤ビッキとの親交も深い。2000年札幌芸術賞、2011年北海道文化賞、2012年地域文化功労者文部科学大臣表彰、2021年北海道功労賞受賞。2003年「阿部典英展 - 豊穡なる立体」(札幌芸術の森美術館)、2012年「阿部典英のすべて - 工作少年イメージの深海をゆく」(北海道立近代美術館)「心の原風景 - 海への回帰 阿部典英展」(市立小樽美術館)、2016年「阿部典英展 - ネエ ダンナサン あるいは 月・影・漂」(黒龍江省美術館/中国)、2019年「小樽・美術家の現在シリーズ テーマ展 風土」(市立小樽美術館)、2021年「阿部典英15歳の君へ」(ギャラリーレタラ/札幌)

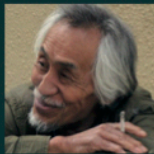
大谷 美由起 | Otani Miyuki

小樽生まれ。北海道女子短期大学工芸美術科デザイン専攻科卒業。北海道美術協会会員、小樽美術協会会員。2007年北海道美術協会展会友賞。1990年「大谷美由起個展」(大同ギャラリー/札幌)、1999年「道展新鋭作家展」(大丸藤井スカイホール/札幌)、2010年~20, 22, 23年「wave展」(市立小樽美術館市民ギャラリー)、2015年「道展90周年記念企画展」(北海道近代美術館/札幌)、2021年4人展「明日への歩み展」(丸彦アートスペース和/札幌)



佐藤 正行 | Sato Masayuki

1949年小樽市生まれ。小樽潮陵高等学校卒業。東京写真専門学校中退。道展会員小川清に師事。1970年小樽市市長賞、1971年道展入選、2017年全道展佳作賞、2019~22年独立展入選。小樽市展委員、小樽美術協会会員。2010年~「かなた展 I, II, III」(市立小樽美術館市民ギャラリー)、2019年「テーマ展 風土」(市立小樽美術館)



高野 理栄子 | Takano Rieko

小樽市生まれ。小樽美術協会会員、小樽市展委員、北海道版画協会会員、道展会員、国画会版画部会員。2014年国展版画部門新人賞、2015年国展版画部門国画賞受賞。2016年「北海道・いまを生きるアーティストたち」(北海道立近代美術館)、2018年「高野理栄子 北海道文化財団 企画展」(札幌)、「日本韓国中国アジア国際交流展」(韓国/光州)、国展版画部準会員奨励賞受賞。2021年「特別展 2つのピント 羽山雅倫×高野理栄子」(市立小樽美術館)



渡辺 行夫 | Watanabe Ikuo

1950年紋別市生まれ。金沢市立美術工芸大学彫刻科、同大学研究科終了。第6回ヘンリームアア大賞展 箱根彫刻の森美術館賞、第6回本郷新賞、石の彫刻国際シンポジウム賞、第17回KAJIMA彫刻コンクール2022銀賞受賞。



2011年「ハルカヤマ芸術要塞」実行委員長、2017年「渡辺行夫イタドリ彫刻展」(ギャラリーレタラ/札幌)、2019年「テーマ展 風土」(市立小樽美術館)、2020年「渡辺行夫の乖離する知覚の意味づけ展」(北海道銀行本店)「ベニザクラパーク・アートビジュアル」(札幌)、2022年「Flying Seeds」(スウェーデン)、2023年「札幌美術展 昨日の名残 明日の気配」(札幌芸術の森美術館)



上嶋 秀俊 | Ueshima Hidetoshi

1966年小樽市生まれ。東京造形大学造形学部デザイン学科卒業。2022年北海道文化奨励賞受賞。2019年「テーマ展 風土」鈴木吾郎と新鋭作家展~時を紡いで~(市立小樽美術館)、道銀文化財団企画展「CUBE 2019 上嶋秀俊展」(らいらっく・ぎやらりい/札幌)、2020年「上嶋秀俊展 いのちのかげら」(ギャラリーレタラ/札幌)、2021年「舞踏と美術」(市立小樽美術館)「札幌ミュージアムアートフェア」(札幌芸術の森美術館)「いつか見た光のこと 上嶋秀俊展」(ギャラリーミヤシタ/札幌)、2023年「上嶋秀俊展」(市立小樽美術館市民ギャラリー)

江川 光博 | Egawa Mitsuhiro

1951年生まれ、小樽市在住。小樽市展委員。2021年「EGAWA × NARUMI EXTHION 2021」(市立小樽美術館市民ギャラリー)ほか、2019、18、22、23年「wave 展」など、小樽を拠点とするグループ展に多数参加。



Kit A | Kitto Ei

1966年蘭越町生まれ。北海道教育大学大学院教育学研究科修了。「JRタワー ARTBOX AWARD 2015グランプリ」「第6回札幌500m美術館賞グランプリ」。2016年「Around The Roadcones」(JRタワーArtBox、ギャラリー犬養/札幌)、2019年「テーマ展 風土」鈴木吾郎と新鋭作家展~時を紡いで~(市立小樽美術館)、2020年「Who melted Roadcones? ~それを溶かしたのは誰?」(ギャラリーミヤシタ/札幌)

未永 正子 | Suenaga Masako

小樽市生まれ。札幌大谷短期大学油彩専攻科卒業。北海道美術協会会員・小樽美術協会会員・日本美術家連盟会員。1976年道展北海道新聞社賞、1998年道展協会賞、2000年道展会友賞受賞。2016年「阿部典英と北海道作家展」(中国)、2017年「小樽・美術家の現在/未永正子展」(市立小樽美術館)、2019年「テーマ展 風土」(市立小樽美術館)「CROSSROADS」(スウェーデン)「個展」(札幌・ギャラリーレタラ)、2022年「Flying Seeds」(スウェーデン)



福江 悦子 | Fukue Etsuko

旭川生まれ。北海道教育大釧路科目履修生として彫刻を学ぶ。2002年真宗大谷派僧侶となる。2015年札幌に移住、Bar & gallery 卍 開店。2013年釧路美術協会展NHK釧路放送局長賞、2022年北海道美術協会展会友賞。

2021年福江悦子彫刻展「I had revelation in a dream」(TOOVカフェ/札幌)、福江悦子彫刻展「I'm home!」(旭川市民ギャラリー蔵井夢)、「舞踏に魅せられた美術家たち」招待作家として出品(市立小樽美術館)



森 万喜子 | Mori Makiko

奈井江町生まれ。北海道教育大学札幌校特別教員養成課程、油彩専攻。2018~23年3月小樽市立朝里中学校校長。1982年「個展」(札幌市民ギャラリー)、小樽市展国際ソロプチミスト賞、道展入選。2008年「個展」(Temporary Space/札幌、オーセントホテル、櫻俱樂部/小樽)、2010、12年「かなた展」(小樽美術館市民ギャラリー)、2019年「テーマ展 風土」(市立小樽美術館)

■ 同時開催イベントのご案内

※ 地域住民作品展「巷の巨匠展・第三章」

新光南会館内で同時開催。油彩・水彩・絵手紙・ハンドメイドクラフトなどが並び、毎年好評です。

※ ワークショップ&アート体験「あじさい広場」

5月14日(日)午前10:30~12:00 新光南会館裏手の広場で、出展作家と共に小石に色を塗るストーンアート制作体験。出来上がった作品は、期間中展示します。参加無料。また広場ではダンボール積み木遊びや、落書きコーナーなどを土日に開設予定。新光南あじさい町会主催の野点や歌謡ステージもあります(日時未定)。



※ 出展作家による「アーティストトーク」

5月13日(土)11時~、14日(日)&15日(月)13時~を予定。

※ 札幌アートコミュニケーターズによる「おしゃべりアート」

5月14日(日)、18日(木)に開催。グループで対話しながらのアート鑑賞体験会です。現代アートは初めての方、親子での参加も大歓迎!

※ 夜間開放「キャンドルナイト」 素敵な写真を撮ってね!

5月19日(金)は夜8時まで屋内外の観覧が出来ます。夕暮れ時から星空の下に佇むアート作品をお楽しみ下さい。

■ 交通アクセス&MAP

JRとバス利用 ▶ JR小樽駅、JR小樽築港駅より中央バス【13:朝里川温泉線】利用で、バス停「木工団地」下車、徒歩3分

お車でのご来場 ▶ 国道5号、道道956号、札幌自動車道・朝里ICより朝里温泉通(道道1号線)を朝里川温泉方向に進む。(緑NSニッセイの手前信号を右折、突き当りのカーブミラーを右折 ※駐車場に限りがありますので、混雑時は係員の指示にお従い下さい。)

- お問合せ/小樽・朝里のまちづくりの会事務局
Tel. 0134-51-2121
小樽市新光4丁目1-16
北海道新聞中販売所内
- 現代アート展 WEBサイト
作家 & 作品紹介、イベント日程、会場案内等の最新情報はこちら!

<https://art.asari.cc>

